

<サービス停止および閉塞について>

- ログインパスワードや確認用パスワードを6回をこえて間違えますと、60分間ロックアウト（使用停止）となります。ロックアウトが3回連続した場合、閉塞となります。ただし、正当のパスワードをロックアウトが3回連続する前に入力し、本人認証が確認された場合はロックアウト回数はクリアされます。
- 閉塞された場合の再開は、本サービスを一旦解約し、新たに新規契約をしてください。

<トークン（ワンタイムパスワード生成専用機器）の時刻ずれについて>

- トークンがワンタイムパスワードを生成するタイミングと長野銀行のシステムが計算するタイミングの間には若干の時刻ずれが生じます。時刻ずれは、トークン利用によるお取引の都度補正されますので、ご利用に支障が出ることはありません。
- ただし、長時間ご使用になっていない場合や、ワンタイムパスワードがトークンに表示された時点から、実際にワンタイムパスワードをインターネットバンキングに読み込ませる操作までに大幅な遅れがあった場合などには、時刻ずれが大きくなり、ワンタイムパスワードを正しく入力しているにも関わらず、認証されない場合があります。
- 時刻ずれが大きくなった場合には、トークンの時刻補正が必要となりますので、お取引店もしくはインターネットバンキングサポートデスクまでお問い合わせください。なお、時刻補正にはトークンのシリアル番号が必要となりますので、お申出の際にお知らせください。